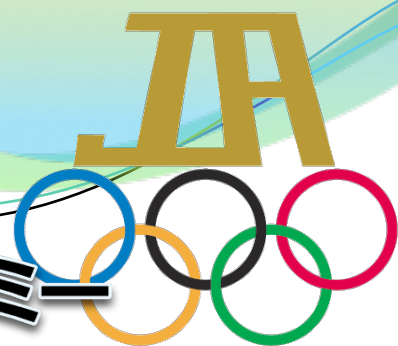




日本オリンピック・アカデミー 第4回ユース・セッション in 中京 (国際クーベルタン・ユースフォーラム代表選考会)

第3回の様子



芸術・表現



レクチャー



ディスカッション

スポーツ体験



日常



日時: 2016年12月24日(土)～12月26日(月) 2泊3日

場所: 中京大学豊田キャンパス

対象: 東海圏の高校生(学校単位で参加)50名程度(先着順)

申込み: 学校単位で取りまとめてお申込みください。(締切は定員になり次第)

参加費: 8000円程度(宿泊費、食費、および保険加入を含む)

主催: 特定非営利活動法人日本オリンピック・アカデミー

共催: 中京大学

後援: 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、
公益財団法人日本オリンピック委員会(申請中)

協力: 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(申請中)

日本オリンピック・アカデミー (JOA) ユース・セッションとは

趣旨



オリンピックは、メダルを競う大会だけのものではありません。世界中の人々がスポーツや文化的な活動を通じて交流し、異なる価値観に触れ、互いを認め合う機会を創り出し、共に生きるために社会を変えていくための教育的で国際的なムーブメントです。

このようなオリンピックの本質をふまえ、ユース・セッションでは、様々な学校から高校生たちが集まり、オリンピックの理念やムーブメントの現状を学び、スポーツや芸術・表現活動を共に経験します。この学習や経験をもとに、議論や発表や作品づくりを通じ、世界や日本が、今、抱えている課題を解決するために、オリンピックを通じて何ができるか、自分はどんな役割を果たすことができるかを考えます。

高校生・学生ボランティア・講師が2泊3日を共に過ごすなかで、自分たちの手で未来を形づくっていくことの素晴らしさを感じ、そのための仲間を見つけてほしい…それが主催者の願いです。

また、今年度のセッションは「第11回国際クーベルタン・ユースフォーラム（現地滞在期間2017年8月19日（土）～26日（土））、エストニアで開催予定）」に派遣される日本代表の選考会を兼ねています。このフォーラムは、国際オリンピック委員会（IOC）の支援を受けている国際ピエール・ド・クーベルタン委員会が2年に1回開催しています。第10回大会はスロバキアで開催され、世界中から集まった約120名の高校生が1週間を共に過ごしました。

参考：2015年度の実施カリキュラム

◆ 講義

- ・ 日本とオリンピック・ムーブメント
- ・ オリンピックは誰が、なぜはじめたのだろう
- ・ 世界の若者とオリンピック・パラリンピック
- ・ パラリンピックを考えよう
- ・ 現代社会の課題とオリンピック
- ・ 未来に向かって

◆ スポーツ体験

- ・ 楽しく身体を動かす・自分の身体を知る
- ・ 古代ギリシャの走競技を再現する
- ・ オリンピズムをダンスで表現しよう
- ・ パラリンピック種目を体験しよう

◆ 芸術・表現活動

- ・ YS2016旗をつくろう（グループでオリンピズムのキーワードを表現する旗を作成する）

◆ ディスカッション

- ・ テーマ：「オリンピックの価値／オリンピズム」「パラリンピックの価値」を伝えるにはどうすれば良いだろう。何ができるだろう。

